

1 学校評価アンケート結果と考察

学校評価アンケートは前期と同じ21項目でした。児童、保護者及び教職員それぞれ同様の項目でアンケートを実施しました。その結果は、別頁のとおりです。肯定の割合（「そう思う」「ややそう思う」）が概ね80%に満たない項目につきまして、次年度の課題とし、以下のとおり改善に向けて努力してまいります。

(10) については、家庭学習にかかわる項目でした。家庭学習の手引きを配付し、児童及び保護者に呼びかけた結果、前期のアンケート調査より児童が1ポイント、保護者が5ポイントとそれぞれ上昇しましたが、引き続き課題が残りました。来年度の重点の一つとして捉えていこうと考えております。なお、タブレットを持ち帰って家庭学習する方法も模索しております。

(14) (15) については、体力向上及び食にかかわる項目でした。体力向上につきましては、制限される中で最大限の活動を行ってきましたが、運動時間の十分な確保とまでは至りませんでした。来年度に向けて、知恵を出し合い、児童の体力や技能の向上に努めていきます。また、学校給食に関して、苦手なものや初めてのものを食べようとしない傾向が見られます。全部食べることも大切ですが、少しでも食べた経験を増やし、自己肯定感を高めていきたいです。

(17) については、いじめにかかわる項目でした。児童及び教職員は肯定の割合が90%を超えています。しかしながら、保護者の結果について、前期より6ポイント上昇しましたが、依然として低い結果となりました。児童が、いじめのない楽しい学校生活を送れるよう引き続き力を入れていきます。何か心配なこと等ありましたら、学校に相談いただきますようお願いいたします。

2 前期の学校評価アンケート結果との比較

児童につきましては、前期より大幅に下降した項目はありませんでした。(9) 基礎学力にかかる項目が10ポイント上昇、(13) あいさつにかかる項目が11ポイント上昇する等前期より上昇した項目が多くありました。

保護者につきましては、(1) 学校教育方針にかかる項目が7ポイント下降しましたが、そのほかの項目については、前期より大幅に下降した項目はありませんでした。(8) (9)

(10) 学習にかかる項目がそれぞれ5ポイント程度上昇する等、上昇した項目が見られました。

教職員につきましては、前期との変化は見られませんでした。

3 全体をとおして

(1) 前期よりも調査結果が向上した項目が多くありました。今後も児童や保護者の期待に応えられるよう努力してまいります。なお、調査結果が前期より下降した項目や前期同様に低い値を示した項目につきましては、真摯に受けとめ、次年度に生かしていきます。今後も御支援と御協力をお願いいたします。

(2) 前期に引き続き、学校の様子がなかなか伝えられず、大変申し訳なく思っております。学校だよりやホームページに力を入れていきますので、ご覧いただけますようお願いいたします。

(3) 特に3学期は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、学校をお休みいただくケースが多くありました。事前にタブレットを配付し、学習をサポートしました。今後も大いに活用していきます。